

三月の法座・行事

- 十一日・同朋の会例会
大阪教区第七組
教應寺住職
建部 智宏 師
- 十二日・闍如上人御逮夜・常永代経
(午後一時半)
長教寺住職
稲垣 洋信 師
(午後二時)
- 十三日・闍如上人御命日
(午前八時)
- 二十四日・正信偈書写の会(午前十時)
・春季彼岸会並総永代経法要 兼
墓地納骨(物故者) 追弔法要
大阪教区第七組
本照寺前住職
沖野 頼信 師
(午後二時半)
- 二十五日・蓮如上人御祥月御命日
- 二十七日・宗祖聖人御逮夜(午後二時)
- 二十八日・宗祖聖人御日
(午前八時)

◆台祀墓のご案内

去る二月二十二日、天満別院墓地に於いて天満別院の由緒を敬慕し崇敬護持に協力する門徒及び信徒の合祀墓建碑式を責任役員、墓地委員の参列により執り行いました。



納骨等詳しくは別院寺務所までご相談ください。

霊園・墓石

太田石材店

本社 〒536-0001
大阪府城東区古市1丁目23番20号

本店 〒530-0042
大阪府北区天満橋1丁目2番18号

TEL 06-6930-5075
0120-30-5075
FAX 06-6930-5078

ほんがん
本願をささきて
うたが
疑うころなさを
もん
聞というなり
(法語カレンダーより)

六字城

「和讃のおはなし」

真宗大谷派 鍵役
宣心院 大谷 暢文

『現世利益和讃(十一)』

天神地祇はことごとく

善鬼神となづけたり

これらの善神みなともに

念仏のひとをまもるなり

(天の神や地の神はことごとく、すべて善鬼神と名づけるのである。なぜならこれらの善神は、みな念仏を称える人を護るのである。)

発行

真宗大谷派(東本願寺)天満別院
大阪市北区東天満一―八―二六

電話 六三五―一三五三五
代表者 輪 番 武宮 信勝

このご和讃は、先の六首、梵王帝釈から他化天の大魔王までの六首を結んで、三界内の天地の善神が、みな同じく念仏を称える者を守護されることを讃嘆しています。

「天神地祇」については、今まで述べてきましたので詳しくは述べませんが、梵天王、帝釈天、四天王などの天の神と、堅牢地祇、無量の龍神、閻魔王、五道の冥官の地の神です。これらを善鬼神とするのですが、厳密には、梵天王、帝釈天、四天王などの天の神は諸天であり、地の神の閻魔王、五道の冥官なども鬼神ではありません。しかし親鸞聖人は、それらもすべて鬼神としました。そのことは『化身土巻文類』に大智律師の『孟蘭盆経疏新記』を引用されて、「神はいわく鬼神なり。すべて四趣、天、修、鬼、獄に収む」と

あります。つまり、天界、修羅界、餓鬼界、地獄界をすべて鬼神ということに収めてしまっているのです。

ここで一番問題になるのが、果たして私たちは鬼神に仕えてもよいのかということですが、鬼という多量の抵抗があります。神というと、それは手を合わす対象と誰もが思うことでしょう。

このことについて、同じく『化身土巻文類』に『論語』を引いておられます。その文は『季路いはく、「鬼神に事へんか」と。子のいはく「事ふることはあたはず。人いづくんぞよく鬼神に事へんや』。これは親鸞聖人独特の読み方です。本来の読みは「季路、鬼神に事へんことを問ふ。子いはく、いまだ人に事ふることあたはず。人いづくんぞよく鬼神に事へんや」です。つま

り私たちは、いまだ人にもよく仕えることができないでいるのに、どうして鬼神に仕えることができるであろうかと言っているのです。それを親鸞聖人は、鬼神に仕えることはできないと きつぱりと断言されるのです。
そうすると、今まで見てきたご和讃と矛盾しているように思われるかもしれませんが、そうではありません。というのも、私たち凡夫は阿弥陀さましかおすがりすることができない存在です。阿弥陀さまにおすがりし、さらに鬼神たちに仕えたのならば、おそらく阿弥陀さまへの方向を見失うことでしょう。ですから親鸞聖人は、きつい調子で鬼神に仕えることはできないとおっしゃるのです。もちろんこれは鬼神の存在の否定ではありません。鬼神たちは、私たちが間違いなく阿弥陀さまの方向へ向かうようにと、後方支援するような形で、私たち凡夫を取り巻いているのです。

ご挨拶 (新任)
武宮 信勝
この度、図らずも長谷山御輪番の後任として輪番を仰せ付かった武宮と申します。
現在、長崎教区内の小さな島(松島)で、約二百戸のご門徒と真宗の生活を営んでおります。人よりもイノシの数が多いと言っても過言ではありません。島民は田畑に害をもたらすイノシシ対策に日頃汗水を流しておられます。そんな田舎者の私が大都会の大阪、しかも教如上人のゆかりの天満別院にお世話になるとは身の程知らずとは充分承知しています。長谷山御輪番が就任されて二年目、宗祖親鸞聖人御正忌報恩講に教導として初めて別院にお邪魔いたしました。近代的な伽藍の大きさに目を奪われた強い印象を持ったことでした。いづれにいたしましても、寺離れ、墓じまいが進む今日の寺院社会情勢と真向かいになって、教学・教化の課題を見誤ることなく、皆さんと共に語り、丁寧に歩んでまいりたいと念じております。何卒よろしくお願い申し上げます。

◆春季彼岸会並総永代経法要 兼 墓地納骨(物故者) 追弔法要のご案内
天満別院では左記の日程で春季彼岸会並総永代経法要兼墓地納骨(物故者)追弔法要をお勤めいたします。
尚、法要の後、法話があります。どうぞ皆様ご参拝くださいますようご案内申し上げます。
日時 三月二十四日(土)
午後一時半より勤行
場所 天満別院本堂
御講師 大阪教区第七組 本照寺前住職 沖野 頼信 師

◆真宗本廟 春の法要のご案内
真宗本廟(本山)では左記の日程の通り、春の法要が執り行われます。皆様お誘い合わせの上、是非ご参拝ください。

四月一日(日)

師徳奉讃法要 午前十時

親鸞聖人御誕生会 (音楽法要)

記念講演 「人と生まれたしるし」

御講師 同朋大学名誉教授 池田 勇諦 師

午後一時二十分

四月二日(月)

全戦没者追弔法会 午前十時

記念講演 「無義をもつて義とす」

御講師 姫路医療センター小児科医長 梶原 敬一 師

午前十一時半

四月三日(火)

相続講員物故者追弔会 兼

帰敬式受弔物故者追弔会

午前十一時

◆歓送迎会のご案内

この度、天満別院 長谷山 法雄輪番が任期満了になり、二月二十八日付けで退職され、また、後任として武宮 信勝新輪番が着任されました。つきましては左記の通り、歓送迎会を開催いたします。是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

日時 三月二十九日(木)

午後五時半 受付

午後六時 開会

場所 ホテル阪急インターナショナル

会費 一人 一万三千元

ご門徒様、寺院様に関しましては先日お送りしております案内状に同封のハガキにてご返信ください。

◆公開講習会のご案内

この度、天満別院では教化委員会法要部会主催による平鑿等について公開講習会を計三回行います。対象者は得度を受式された方であれば、どなたでもご参加できます。つきましては左記の通り、開催いたします。是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

日時 四月五日(木)

午後五時～午後七時

五月八日(火)

午後五時～午後七時

六月八日(金)

午後五時～午後七時

お申し込みは天満別院寺務所へ FAX、又はお電話でお申し込みください。